



関西学院大学
KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY

丸の内講座

全コース対象 一定の要件を満たした方には修了証を発行します

※全1回の講座は除きます

2026年度
(後期)

特別シンポジウム

『日本の将来～もう一つの選択肢～』

無料
開催



2月の衆院選で大勝した自民党。高市政権は、責任ある積極財政、日米同盟のもとでの防衛力強化などを掲げ国政の舵をとるが、その進路に誤りはないのか？物価高騰、人手不足、年金医療不安、日中関係悪化など課題山積の日本。今後の米国や世界の動向を左右する米国中間選挙（11月3日）の結果を踏まえ、改めて日本が推進すべき政策は何か？日本の将来を憂う二人の衆議院議員をお招きし、日本にとってのプランBを考えます。

監修／モデレーター

村尾 信尚 *Murao Nobutaka*

関西学院大学 教授

古川 禎久 *Furukawa Yoshihisa*

自民党衆議院議員

1965年 宮崎県串間市生まれ

鹿児島ラ・サール高校、東京大学法学部卒業。

建設省を経て、2003年第43回衆議院議員選挙で初当選。

以降、9期連続当選。

環境大臣政務官、自民党青年局長、財務副大臣、衆議院

財務金融委員長、衆議院東日本大震災復興特別委員長、法務大臣、自民党財

政健全化推進本部長、団体総局長、選対委員長代理、総務副会長、司法制度

調査会長を歴任。

現在、自民党幹事長代理、ITS推進・道路調査会長、税制調査会副会長。



古川 元久 *Furukawa Motohisa*

国民民主党衆議院議員

1965年 名古屋市生まれ

愛知県立旭丘高校、東京大学法学部卒業。

大蔵省、米国コロンビア大学大学院を経て、1996年第41

回衆議院総選挙で初当選。以降、11期連続当選。

内閣官房国家戦略室長、内閣府副大臣、内閣官房副長官、

国家戦略担当大臣、内閣府特命担当大臣（経済財政政策、科学技術政策、宇宙

開発担当）、衆議院内閣委員長、沖縄及び北方問題に関する特別委員長を歴任。

現在、国民民主党代表代行、国会対策委員長、国土交通委員会委員、国家基本

政策特別委員会議事。



開催日 11/11(水)

・会場…ステーションコンファレンス東京 サピアタワー6階

・定員…対面・オンライン併用 150名

・時 間…13:30～15:30

・受講料…**無料**

エグゼクティブコース『日本の環境を考える』

対面・オンライン併用

全6回

第4回 10/15(木) 福島環境再生について

担当講師 西村 治彦 *Nishimura Harubiko*
環境省 大臣官房審議官

第5回 12/17(木) 福島第一原子力発電所事故の
教訓と最新の原子力規制について

担当講師 田口 達也 *Taguchi Tatsuya*
原子力規制庁 原子力規制企画課長

第6回 2/18(木) 環境外交 ～国際潮流の動向と日本の役割～

担当講師 大井 通博 *Oi Michihiro*
環境省 大臣官房審議官

監修／モデレーター 村尾 信尚

※対面での参加は、空席が出る場合に、ホームページ等でお知らせします。
※講師については、都合により変更となる可能性がございます。ご了承ください。

・会 場…対面（東京丸の内キャンパス）・オンライン併用

・追加募集…対面若干名／オンライン100名

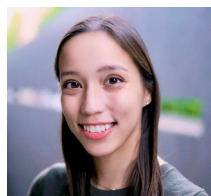
・時 間…18:30～20:30

・受講料…**無料**

生成AI時代の多様性と コミュニケーション

生成AIの普及により、私たちの働き方やコミュニケーションは大きく変化しています。本講座では、AIに潜むバイアスやリスクを理解したうえで、多様な人々の声や経験を活かすために、AIを倫理的・安全・公平に活用し、業務や対話にどのように取り入れられるかを考えます。

- ・会場…対面(東京丸の内キャンパス)・オンライン併用
- ・定員…対面20名/オンライン40名
- ・時間…18:30~20:30
- ・受講料…4,000円



担当講師

岩澤 直美

Iwazawa Naomi

株式会社Culmony 代表取締役
東京大学大学院 博士課程

第1回

11/19 木

**生成AIに潜むバイアスと、
違いを捉える視点**

生成AIは、文化や属性、人々の経験をどのように捉え、どのような偏りを生み出すのか。事例をもとに、AIの回答に潜むステレオタイプや「多数派の視点」を読み解きます。対話を通して、自分自身のものの見方にも目を向け、違いを単純化せず、多様な背景をもつ人と関わるための視点を考えます。

第2回

11/26 木

**多様な物語を活かす、
AI時代の対話と協働**

生成AIがもっともらしい答えを示す時代に、私たちは他者の声や経験にどう向き合えばいいのか。プロンプト作成やケース検討などの実践ワークを通して、AIの回答を鵜呑みにせず問い直すことを考えます。職場で異なる背景や経験をもつ人々の声を活かしながら、倫理的・安全・公平にAIを取り入れる方法を探ります。

なぜその組織は 勝ち続けることができるのか

アメリカンフットボールは様々な状況の中、各自がスピード感を持って状況判断をし、チームで勝利を目指します。これは仕事にも置き換えることができ、私は監督在任中、ビジネスでも使われるPDCA、OODAを使い、答えを与えずに気付かせ、自ら学習する習慣を作り、個々に見合ったコーチングを実践してきました。組織単位、個人単位で主体的に行動できるよう、目標設定や判断力、指導者としての心構えを、関西学院大学 アメリカンフットボール部を12回日本一に導いた経験を活かし、お話いたします。

今回の企画は、関学女子ラクロス部出身の辻氏との対談形式で開講します。



担当講師

鳥内 秀晃

Toriuchi Hideaki

関西学院大学
アメリカンフットボール部 前監督



モデレーター

山崎 淑行

Yamasaki Yoshiyuki

NHKラジオ第一「NHKジャーナル」
解説キャスター

ゲスト

辻 志穂子

Tsuji Shiboko

関西学院大学ラクロス部出身

ラクロス国際審判員として国際大会での審判活動に携わる。近年はアフリカ各国での審判員育成支援にも取り組む。

主な大会実績:

- ・2013年 女子世界選手権 決勝戦主審
- ・2017年 女子世界選手権 決勝戦主審
- ・2019年 U19女子世界選手権 決勝戦主審
- ・2022年 女子世界選手権 決勝戦主審
- ・2025年 The World Games Official-in-Charge
- ・2026年 女子世界選手権東京大会 決勝戦担当審判
- ・2026年 World Lacrosse International Officiating Award 受賞

第1回

10/31 土

丸の内講座

受講生の声

学ばだけじゃない!同志との出会いも!

学生時代に
戻ったような感覚で、
学ぶ楽しさを
再発見できました。

緊張しながらも
毎回参加して
よかったと感じる、
充実した講座でした。

卒業生以外にも開かれた
学びの場で、
志を同じくする仲間と
貴重な時間を過ごせました。

学びの楽しさと
仲間とのつながりを
実感しました。

講座の内容が
充実していたので、
様々な分野でもぜひ
開催してほしいです!

水と砂漠と摩天楼 —アメリカ文化の政治学

ビバリーヒルズホテルにプールが出現し、中西部では砂嵐「ダストボウル」が猛威をふるい、ニューヨークでは映画『キングコング』の巨大猿が摩天楼に登る。これらはすべて1930年代、恐慌時代のアメリカの出来事です。水と砂漠と摩天楼。果たして、ここにはいかなる接点があるのでしょうか。

今回の講座では、ニューディール時代のアメリカを考察することで、文化と政治のつながりを見ていきます。経済や政治、国際関係など、わたしたちが見聞きした出来事や事件に対して、「文化」をキーワードに学問したいと思います。とりわけ映画や雑誌(ジャーナル)を参照しながら、「アメリカとは何か?」を考え、現代アメリカの諸問題に接続します。恐慌時代のプールの「向こう側」をアカデミックに見ていきましょう。

- ・会 場…対面(東京丸の内キャンパス)・オンライン併用
- ・定 員…対面40名/オンライン100名
- ・時 間…18:30~20:00
- ・受講料…2,000円



担当講師
塚田 幸光
Tsukada Yukibiro
関西学院大学法学部・大学院
言語コミュニケーション文化研究科
教授

第1回

10/2金

「月と窓」
とは…

多様な分野の研究や社会課題、文化・歴史などをテーマに、
関西学院大学の教員が教育・研究活動を通じて培った知見
を分かりやすく発信する、知のウェブマガジンです。新たな世
界につながる「窓」と、その先を照らす学術の「光」を届けるこ
とで、豊かな人生や未来を考えるきっかけを提供しています。

月と窓

tsuki to mado

豊かな未来に、光をあてる。



丸の内講座受講までの流れ

1
受講申込

「丸の内講座」ホームページよりお申し込みください。
関学 丸の内講座 で検索または下記2次元コードからお申込みフォームへ。
※電話でのお申し込みは受け付けておりません。 ※定員を超えた場合、抽選となるコースもあります。また、最小催行人数に満たない場合、
不開講となる場合もあります。 ※申込期限は、特に記載がない限り初回講座の3日前までを目途としております。

2
お支払い

振込期限までに、**ATMもしくはインターネットバンキング**にて
お振込みをお願いします。
※振込手数料は、振込者の負担にてお願いいたします。
※領収書は銀行の送金証書をもって代えさせていただきます。受講が終了するまで保管ください。

3
受講案内

受講料のお支払いが完了された方に、講座開講日1週間~3日前を目途とし
「受講案内メール」を送信いたします。

4
当日(初回)

キャンパスへの入室は、講座開始時刻20分前からとなります。
受付等の詳細は「受講案内メール」にてお知らせをいたします。

TOEICスコアアップ集中講座 —プラス150点を目指す—

- ・会場…オンライン
- ・定員…なし(最小催行人数12名)
- ・時間…18:40～20:10
- ・受講料…10,000円(テキスト代込)
- ・申込締切…**9月30日(水) 厳守**

本コースは、TOEICテスト「初級・中級者」向けのオンライン講座です。本講座では、スコア600に必須の攻略テクニックやパートの特徴を理解し、解法パターンをマスターするのが狙いです。TOEICは、スピードと効率が求められるテストです。それゆえ、短時間で最大限の効果を上げることが重要です。本講座で攻略ポイントや基礎知識を身につけて、スコアアップを目指しましょう。

テキストは、『Fun and Strategies for TOEIC Listening & Reading Test』(英宝社)を使います。フレーズや文法など、オリジナルの教材も配布します。

講義の予習は不要です。講義後の復習を重視してください。2回目以降は、語彙・フレーズのReviewミニテストを行います。1ヶ月の集中講義を上手に活用してください。



担当講師

塚田 幸光

Tsukada Yukihiko

関西学院大学
法学部・大学院
言語コミュニケーション文化
研究科 教授

第1回 10/15※ スコアアップ講座① (リスニング攻略編1)

第1回はリスニング・テクニックを確認しながら、典型的なパターンを攻略し、基礎力アップを目指します。リーディングはパート5を攻略します。

第2回 10/22※ スコアアップ講座② (リスニング攻略編2)+Reviewテスト

第2回はリスニングの基礎パターンを復習しながら、応用編にトライします。リーディングは、パート7のシングルパッセージを攻略します。

第3回 10/29※ スコアアップ講座③ (リーディング攻略編1)+Reviewテスト

第3回はパート5&6のパターンを攻略します。加えて、Part7のリーディングでは、基礎を確認しながら、応用へと繋がります。

第4回 11/5※ スコアアップ講座④ (リーディング攻略編2)+Reviewテスト

第4回は、リーディング全般のチェックを行います。リーディングのジャンルとパターンを整理し、シングル・ダブル・トリプルパッセージの攻略をレクチャーします。

第5回 11/12※ スコアアップ講座⑤ (L&R応用編)+Reviewテスト

第5回は、リスニングとリーディングの基礎を確認し、応用問題の攻略をレクチャーします。全体のまとめを行い、スコアアップに繋がります。

リスクマネジメント実践コース

報道対応の仕方

大手生命保険会社の社員による巨額詐欺、電力会社のデータ過小評価、テレビ局のタレント問題、大手メーカーの大規模情報漏洩…不正や不祥事、トラブルなどのネガティブ案件の発生が後を絶ちません。「わが社はないだろう」と思っていないですか。いいえ、人間が働いている限りどんな優良企業でも起こりえます。SNSが発達した現代では大企業でも中小企業でも取材対象になります。その際、報道対応を間違えるとダメージは大きく幹部辞任、社名変更、売却、倒産、ということになります。商品PRやマーケティングといった「ポジティブ案件」とは違い、社会の冷たい目、糾弾、突き上げにあうのが「ネガティブ案件」。特有の対応ノウハウがあります。数々の不祥事やトラブル取材を経験してきた現役ニュースデスクがあるべき「ネガティブ案件対応」について少人数の講座で実践的なノウハウを指導。万一の報道リスクに備えて組織の体制強化を目指します。企業経営に関わる幹部、広報の担当者、コンサル業の方々などにお薦めです。

第1回 2/3※ 「報道対応に求められる事例とは？」

どんな事案が報道されるのか？ 対応に失敗するとどうなるのか？ 最近の不祥事や不正、トラブルを起こした他の企業の事例を参加者全員で検証。「では、どう対応しておけばよかったのか」を深めます。ネガティブ案件対応の重要性和必要な体制の理解を目指します。

第2回 2/17※ SNSや会見での説明や謝罪対応ノウハウ

報道の問い合わせにどうしたらいい？ SNSやホームページはどういう内容にすべき？ 記者会見のやり方は？ 報道対応が必要になった場合の具体的な対応を考えます。準備事項や注意点を整理しすぐに使える実践的なノウハウを体得します。

- ・会場…東京丸の内キャンパス
- ・定員…15名(最少催行人数6名)
- ・時間…19:00～21:00
- ・受講料…12,000円

関西学院後援会・同窓10,000円
※他の割引との併用はできません。



担当講師

山崎 淑行

Yamasaki Yoshiyuki

NHK解説委員
元NHKジャーナル
解説キャスター

リスクマネジメント実践コース 出張講座のご案内

学外に出向いて講義いたします。報道・広報に関する講義内容はご希望に応じて柔軟に対応いたします。下記連絡先まで、お気軽にお問合せください。
お問い合わせ ▶ TEL. 03-5222-5678 受付時間 10:00～18:00(土・日・祝日と学院の定める休日を除く)

MBA速習講座

MBA速習講座は、MBAで学ぶ理論やスキルを、対話やワークを中心としたケースメソッドを通じて、実践的に短時間で学べる講座です。

気軽に経営の視点を学べるコースをはじめ、全3コースを開講します。

経営者や管理職としての判断力や対話力を高めたい方はもちろん、MBAや中小企業診断士を目指し、経営の考え方を実務と結びつけて学びたい方にもおすすめの内容です。



担当講師

松田 太一
Matsuda Taichi

株式会社松田太一
代表取締役
経営学修士・工学修士

A 120分で学ぶ「経営者の視点」～初学者のためのMBA入門講座～

全1回

本講座では、MBA(経営学修士課程)で学ぶ経営戦略、アカウンティング、ファイナンス、マーケティング、組織行動論の概要とそのつながりを2時間で学ぶことができます。「企業価値とは何か」「株式会社のしくみはどのようなものか」を構造から理解した上で、それらと経営学がどのようにつながるのかが理解できます。

第1回	12/8火	対面開催
	12/15火	オンライン開催

※いずれも同じ内容です。どちらかにご参加ください。

- ・会場…対面(東京丸の内キャンパス)またはオンライン
- ・定員…20名(最少催行人数8名)
- ・時間…18:40～20:40
- ・受講料…4,000円

関西学院後援会・同窓3,000円 ※他の割引との併用はできません。

B MBA速習講座・実践編 ～経営者・管理者に役立つ知識とスキル～

全7回

本講座の狙いは、経営者、管理者に求められる知識とスキルを身につけることです。最新の事例をもとにケースメソッドで経営学の理論を学んだ後、参加者自身の課題やその解決策についてレポートにまとめ発表します。経営学の知識や考え方に加えて、レポート作成指導を通じてパラグラフライティング法と呼ばれる論理的文章技法も身につけることができます。開始時には全く自信のない方も、終了時には必ず大きな成長と変化を感じることができます。

※各回の講座概要は丸の内講座ホームページをご確認ください。

第1回	1/15金	財務諸表分析の考え方(アカウンティング論)
第2回	1/22金	全社戦略の考え方(事業ポートフォリオマネジメント論)
第3回	1/29金	投資判断の考え方(ファイナンス論)
第4回	2/5金	事業戦略の考え方(マーケティング論)

第5回	2/12金	人と組織の力を引き出す考え方(組織行動論/コーチング)
第6回	2/19金	論理的に伝えるための文章技法レポート作成指導
第7回	2/26金	レポート発表

- ・会場…東京丸の内キャンパス
- ・定員…20名(最少催行人数8名)
- ・時間…18:40～20:40
- ・受講料…28,000円

関西学院後援会・同窓21,000円 ※他の割引との併用はできません。

C MBA速習講座・コーチング入門 — 指示・助言から「引き出す関わり」へ —

全3回

本講座は、コーチングを初めて学ぶ方を対象に、コーチングの基本的な考え方、日常業務で使える問いかけ・聴き方、部下・後輩との対話における具体的な使いどころを、講義と演習を通じて体系的に学ぶ入門講座です。

近年、管理職やリーダーに求められる役割は、「答えを与える人」から「考え、行動を引き出す人」へと変化しています。そこでコーチングの基本的な理論やスキルを日常の現場で自然に使えるコミュニケーションの選択肢として身につけられる講座を設計しました。理論の解説にとどまらず、ワークもふんだんに取り入れながら、「自分の関わり方はどうだったか」「明日から何を変えればよいか」を自ら言語化し、現場で実践できる状態になることを目指します。

第1回 3/4木 コーチングとは何か — マネジメントとの違いを理解する —

本回では、コーチングの基本的な考え方と目的を整理し、指示・助言・ティーチングとの違いを理解します。あわせて、日常のマネジメントやコミュニケーションにおいて、自分がどのような関わり方をしてきたかを振り返ります。コーチングが有効に機能する場面・そうでない場面を整理し、「なぜ今コーチングが求められているのか」を腹落ちさせることを目指します。

第2回 3/11木 コーチングの基本スキル — 聴く・問うを体験する —

本回では、コーチングの中核となる「聴く」「問う」という基本スキルを、演習を通じて体験的に学びます。相手の考えを引き出す問いと、思考を止めてしまう問いの違いを理解し、実際に使ってみることで感覚をつかみます。うまくいかない場面も含めて振り返りながら、「分かったつもり」と「やってみて気づく」差を認識します。

第3回 3/18木 現場で使うコーチング — 明日からの行動に落としこむ —

本回では、コーチングを現場でどのように使えばよいかを具体的に整理します。1on1や日常の会話、短いやり取りの中で無理なく取り入れる方法を考え、自分の立場・業務に即した使いどころを明確にします。最後に、受講後すぐに試す行動を言語化し、「完璧を目指さず使い始める」ための実践イメージを持ち帰ります。

- ・会場…東京丸の内キャンパス
- ・定員…20名(最少催行人数8名)
- ・時間…18:40～20:40
- ・受講料…12,000円

関西学院後援会・同窓9,000円 ※他の割引との併用はできません。

キリスト教講座

無料
開催

キリスト教主義教育を展開する関西学院に、宗教・教育・社会の第一線で活躍する講師を東京丸の内キャンパスにお招きし、人間の尊厳や共生について考えます。

- ・日 程…第2回 9月28日(月) 西原 廉太 立教大学 総長・立教学院 院長
第3回 12月7日(月) 菊地 功 カトリック東京大司教区大司教・枢機卿
第4回 2027年2月下旬～3月(予定) 伊藤 悟 青山学院 院長
- ・時 間…18:30～20:30
- ・開催・定員…(対面) 東京丸の内キャンパス(40名)/オンライン併用(100名)
- ・進 行…土井健司 東京丸の内キャンパス代表・神学部教授

第2回 9/28(月)

世界に展開する アングリカン・コミュニケーション

英国国教会を始原とする世界の聖公会(アングリカン・コミュニケーション)は、信徒数約8,500万人のカトリック教会につぐグローバルネットワークです。その神学(アングリカニズム)は“VIA MEDIA”というラテン語(VIAは道、MEDIAは中間)で表現されますが、それは、ただ、ローマ・カトリック教会とプロテスタント教会の中間という意味にとどまらず、真理を求めて道(VIA)のただ中(MEDIA)を歩み続けることの大切さを思い起こさせるものです。

担当講師 西原 廉太 立教大学 総長・立教学院 院長

1962年、京都生まれ。京都大学工学部卒業。立教大学大学院文学研究科組織神学専攻修了。博士(神学)。現在、立教大学第22代・第23代総長、立教学院院長、立教学院常務理事。立教大学文学部キリスト教学科・立教大学大学院キリスト教学研究科教授。専門は、アングリカニズム(英国宗教改革神学)。キリスト教学校教育同盟理事長。日本私立大学連盟常務理事。日本聖公会中部教区第10代主教。NHK連続テレビ小説「エール」「風、薫る」考証者。



第3回 12/7(月)

教皇選挙と教皇レオ十四世 「あなたがたに平和があるように」

聖霊の声に耳を傾けた機卿たちが「聖ペトロの後継者を探し出す」場であった教皇選挙について、実際に参加した自身の経験を振り返りながらお話しします。
また、争いの絶えない現代世界の中で、恐れずに平和のメッセージを訴え続ける教皇レオ十四世の想いを読み解きながら、「ともに歩む教会」を目指しているカトリック教会の現在とこれからについてもお話しします。

担当講師 菊地 功 カトリック東京大司教区大司教・枢機卿

1958年11月 1日 岩手県宮古市に生まれる 2023年 5月13日 国際カリタス総裁に選出
1986年 3月15日 司祭叙階
1986年～1994年 アフリカ、ガーナにて宣教に従事 2024年12月 7日 枢機卿叙任
2004年 5月14日 新潟教区司教に任命
2004年 9月20日 司教叙階
2017年12月16日 東京大司教着座



関学タウンミーティング

無料
開催

日本の人口が減少し続けています。人口が減ると、国全体のGDPも縮小します。ちなみに、現在の日本の一人当たりのGDPは、世界第33位(2025年)だそうです。この人口減少スパイラルが続く限り、私たちの孫や子供たちの時代には、日本は相対的にもっと“貧しく”なってしまいます。
今後、地方の過疎化はますます進み、交通網や物資配送網も持続可能ではなくなり、水道や電気、下水道などのインフラ維持も益々難しくなります。社会保障制度の持続可能性も薄れ、全国には破棄された山林や土地も、今以上に増えて来るでしょう。更に、早い話、現在の選挙制度そのものも、人口減⇒選挙区調整による議員数の削減の必要性など等、大幅な修正が必要になるはず。税金の在り方もしかりです。
というわけで、本年秋季のタウンミーティングで、このテーマ“人口減少社会、社会の在り方、コスト分担の在り方、更には、社会機能を賢く縮ませる

には、どうすれば良いのかなど等”を取り上げ、「識者や政治家の方々と語り合う」試みを企画しました。

第1回は、人口戦略会議副議長として人口問題に強い警鐘をならされた増田寛也氏、第2回は、国会でこの問題に関心を持っておられる林芳正議員(現 総務大臣)にお話を伺いたいと思います。

- ・時 間…18:30～20:30
- ・開催・定員…(対面) 東京丸の内キャンパス(40名)/オンライン併用(100名)

企画・モデレーター

鷲尾 友春

関西学院大学フェロー(元国際学部教授)



第1回 11/6(金)

担当講師

増田 寛也

株式会社野村総合研究所 顧問
(前日本郵政社長、令和国民会議(令和臨調)共同代表)



第2回 11/13(金)

担当講師

林 芳正

総務大臣 衆議院議員

